3 - 3 所得種類別課税状況

(1) 利子所得等の課税状況

(1) 利-	丁川特	等の課税制	人/兀															
						課	税	分		非	課	税分	ì			合		計
	X	:	分	支	払	金	額	源泉徴収移	始額	障害者等非課 財形貯蓄非課 支 払 金	TM /\	その他 支 技	の非課税分 仏 金 額		払:	金	額	源泉徴収税額
						=	千円		千円		千円		千円				千円	千円
公			倡	į	3	,186,	460	47	7,969	3,027	, 253		44,689,718		50,	903,	431	477,969
社			倡	į	2	,362,	460	35	4,369	9	, 281		4,475,475		6,	847,	216	354,369
	郵	便	貯 金	Ē	148	, 169,	960	22,22	5,494	21,500	,875		744,147	,	170,	414,	982	22,225,494
預 貯 金	銀	行	預 金	Ē	30	,802,	720	4,62	0,408	1,063	, 252		9,247,678		41,	113,	650	4,620,408
IH HI AZ		以外の金鬲	虫機関の預金	Ē	13	,260,	800	1,98	9,120	1,057	,118		11,365,883		25,	683,	801	1,989,120
	勤	務 先	預 金	Ě	11	,855,	273	1,77	8,291	5	,892		-		11,	861,	165	1,778,291
合 同 運	用信	託の収	益の分配	3		499,	020	7	4,853	26	,006		12,246			537,	272	74,853
公社債	投資	信託の収	双益の分配	7		151,	846	2	2,777		-		-			151,	846	22,777
/]	١,		計		210	,288,	539	31,54	3,281	26,689	,677		70,535,147		307,	513,	363	31,543,281
定期積	金の	給付補	てん金等	F	2	,800,	740	42	0,111		-		81,745		2,	882,	485	420,111
匿名組合分配、	合契約	り等に基 命 保 険	づく収益の 等 の 差 益	Ì		475,	626	4	0,623		463		-			476,	089	40,623
割引	債	の 償	還 差 🖆	i			-		-		-		-				-	-
		計	_		213	,564,	905	32,00	4,015	26,690	,140		70,616,892		310,	871,	937	32,004,015

調査対象等:平成18年2月から平成19年1月までに利子等の支払者から提出された「利子等の所得税徴収高計算書」等に基づいて作成した。

(2) 利子所得等の累年比較

		支 払	金額		
年 分	課税分	非課	税 分	総額	源泉徴収税額
	n木 1九 ノJ	障害者等及び財形貯蓄	そ の 他	村 心际	
	千円	千円	千円	千円	千円
平成 14 年分	1,672,100,562	329,285,952	89,919,457	2,091,305,971	249,583,729
平成 15 年分	926,946,859	148,986,259	75,967,993	1,151,901,111	138,431,393
平成 16 年分	825,376,371	162,437,300	88,912,486	1,076,726,157	123,253,216
平成 17 年分	404,527,680	66,487,257	112,232,990	583,247,927	60,726,750
平成 18 年分	213,564,905	26,690,140	70,616,892	310,871,937	32,004,015

(3) 配当所得の課税状況

(°) HD = 171 N3 ** BKN/617(7)							
区分	— 般 i	果 税 分	非 課 税 分	特例税率	區	合	計
	支 払 金 額	源泉徴収税額	支 払 金 額	支 払 金 額	源泉徴収税額	支 払 金 額	源泉徴収税額
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
利益又は利息の配当、剰余金の分配、 基金利息の分配、特定証券投資法人の 投資口の配当等	295,752,871	51,842,603	16,992,263	28,038,988	2,394,211	340,784,122	54,236,814
投資信託(公社債投資信託及び公募公 社債等運用投資信託を除く。)及び特 定目的信託の収益の分配		70	28	139,672	11,022	140,188	11,092
合 計	295,753,359	51,842,673	16,992,291	28,178,660	2,405,233	340,924,310	54,247,907

調査対象等: 配当等の支払者から平成19年4月30日までに提出された「法定調書合計表(配当等の支払調書)」及び平成18年2月から平成19年1月までに提出され た「配当等の所得税徴収高計算書」等に基づいて作成した。

(4) 配当所得の累年比較

年	分		支	払 金	額		源泉徴収税額
	, ,	一 般 課 税 分	計 課 税 分	源泉分離課税適用分	特例税率適用分	総額	//ホスペ1±ス,4スイル合具
		千月	千円	千円	刊	千円	千円
平成 14 年	分	150,881,45	10,589,790	2,992,038		164,463,280	31,180,791
平成 15 年	分	195,797,52	11,873,174	3,672,802		211,343,499	30,040,007
平成 16 年	分	158,948,43	12,591,261	-		171,539,693	30,586,905
平成 17 年	分	243,902,28	16,166,987		17,350,373	277,419,641	43,450,782
平成 18 年	分	295,753,35	9 16,992,291		28,178,660	340,924,310	54,247,907

(5) 上場株式等の譲渡所得等の課税状況

区分	源泉徴収選択口座内 調 整 所 得 金 額 等	源	泉	徴	ЦΣ	税	額	
源泉徴収選択口座内保管 上場株式等の譲渡所得等	千円 239,815,802				1	6,54	5,51	千円 4

調査対象等: 平成18年2月から平成19年1月までに上場株式等の譲渡の対価の支払者から提出された 「上場株式等の源泉徴収選択口座内調整所得金額の所得税徴収高計算書」等に基づいて 作成した。 (6) 給与所得及び退職所得の課税状況

	7		官	广	そ 0	D 他	合	計
	丞 分		支 払 金 額	源泉徴収税額	支 払 金 額	源泉徴収税額	支 払 金 額	源泉徴収税額
			千円	千円	千円	千円	千円	千円
	俸 給 ・ 給	料・賞与	3,885,955,648	173,903,622	15,635,887,109	878,861,972	19,521,842,757	1,052,765,594
給 与 所 得	日雇労働	者の賃金	10,759,385	365,340	202,816,510	4,745,088	213,575,895	5,110,428
	計	t	3,896,715,033	174,268,962	15,838,703,619	883,607,060	19,735,418,652	1,057,876,021
退	哉 所	得	261,984,985	4,888,168	428,750,082	12,978,800	690,735,067	17,866,968
災害減免法に	こより徴収猶	予したもの	-	-	-	128	-	128

調査対象等: 給与等の支払者から平成19年4月30日までに提出された「法定調書合計表(給与所得の源泉徴収票、退職所得の源泉徴収票)」及び平成18年2月から 平成19年1月までに提出された「給与所得、退職所得等の所得税徴収高計算書」等に基づいて作成した。

用語の説明: 1 法定調書とは、所得税法の規定により税務署長に対して、その提出を義務付けられている書類をいい、原則として翌年1月31日までに提出すること となっている。法定調書の種類は多数にのぼっており、例えば 利子等の支払調書、 配当及び剰余金の分配の支払調書、 報酬、料金、契約金及び 賞金の支払調書、 給与所得の源泉徴収票、 非居住者に支払われる給与、給付及び役務の報酬の支払調書がある。

2 徴収猶予とは、通常の法定期限に徴収しないで、一定の期間徴収手続を猶予することをいう。したがって、一定の期間法定納期限を延長する、いわ ゆる延納制度とは異なるものである。

(7) 給与所得及び退職所得の累年比較

	俸	給	· 給	**	賞	与
年 分	官 2	广	そ 0	か 他	合	計
	支 払 金 額	源泉徴収税額	支 払 金 額	源泉徴収税額	支 払 金 額	源泉徴収税額
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
平成 14 年分	5,167,837,977	178,395,050	14,623,289,588	739,107,643	19,791,127,565	917,502,693
平成 15 年分	3,845,891,233	164,121,742	14,151,281,451	723,827,234	17,997,172,684	887,948,976
平成 16 年分	3,737,126,139	162,457,100	13,934,972,258	762,781,328	17,672,098,397	925,238,428
平成 17 年分	3,681,968,342	161,301,973	14,384,250,194	788,296,906	18,066,218,536	949,598,879
平成 18 年分	3,885,955,648	173,903,622	15,635,887,109	878,861,972	19,521,842,757	1,052,765,594

年	分	退	職	所	得
		支 払	金 額	源泉	徴収税額
			千円		千円
平成 14	年分	1,314	,793,708		21,238,133
平成 15	年 分	1,122	,380,680		19,294,509
平成 16	年 分	1,132	,285,608		18,744,266
平成 17	年分	1,043	,690,016		17,625,804
平成 18	年 分	690	,735,067		17,866,968

(8) 報酬・料金等所得の課税状況

	区 分	人員	支 払 金 額	源泉徴収税額
	原稿料、作曲料、放送謝金、講演	人	千円	千円
	料 等 の 報 酬 又 は 料 気	251,821	29,237,591	2,938,431
法	弁護士、税理士等の報酬又は料金	531,020	232,413,115	23,461,134
	診療報 報	14,796	234,538,636	20,379,685
第 2 0 4 条	職 業 野 球 の 選 手 、 騎 手 、 外 st 員 等 の 報 酬 又 は 料 st	107,329	130,898,432	8,265,581
4 条	芸 能 等 に つ い て の 出 演 ・ 演 出 等 <i>0</i> 報 酬 又 は 料 会		5,633,374	576,150
該当	バー、キャバレーのホステス の 報 酬 又 は 料 st	17,986	26,493,396	1,662,315
	契 約 金 ・ 賞 金	1,347	2,392,684	213,289
	小計	937,761	661,607,228	57,496,585
法 第 203	条の2該当(公的年金等)	190,842	167,790,184	3,718,825
法 第 207 条	該当(生命保険契約等に基づく年金)	122,374	54,787,498	613,287
法 第 174 条	該当(馬主に支払われる競馬の賞金等)	60	111,879	11,122
	計	1,251,037	884,296,789	61,839,819
災害減	免 法 に よ り 徴 収 猶 予 し た も 0	-	-	-

調査対象等: 報酬・料金等の支払者から、平成19年4月30日までに提出された「法定調書合計表(報酬・料金・契約金及び賞金の支払調書)」及び平成18年2月から平成19年1月までに提出された「報酬・料金等の所得税徴収高計算書」等に基づいて作成した。

(注) この表の「人員」に関する部分は、標本調査に基づく推計値である。

(9) 報酬・料金等所得の累年比較

年 分	人 員	支 払 金 額	源泉徴収税額
	人	千円	千円
平 成 14 年 分	1,030,804	838,762,443	63,982,261
平 成 15 年 分	1,133,858	915,197,809	61,014,387
平 成 16 年 分	1,370,465	909,714,603	59,305,818
平 成 17 年 分	1,210,315	886,165,022	61,437,907
平 成 18 年 分	1,251,037	884,296,789	61,839,819

	(10) 目	瞎	住者領	₩₩	!の課税状況	2.
--	-----	-----	---	-----	----	--------	----

(10) 非居住有等所得以誅稅狄沈											
			支	払	金	額	NT - 014 119 117 - 1	左のうち租税特別措置法又	は租税条約]により課税の軽減を	受けたもの
区分	人員	課	税分		非課税又 は免税分	総額	源泉徴収税額	適用の内容	人員	支払金額	源泉徴収税額
	人		=	円	千円	千円	千円		人	千円	千円
公 社 債 ・ 預 貯 金 の 利 子 等	-		65,	619	-	65,619		租税特別措置法又は租税条約 の適用を受けたもの	-	-	-
利益又は利息の配当、剰余金の分配、基金利息の 分配、特定証券投資法人の投資口の配当等、投資 信託(公社債投資信託及び公募公社債等運用投資 信託を除く。)及び特定目的信託の収益の分配	-		77,318,	500	-	77,318,500	2,372,899	租税条約の適用を受けたもの	-	-	-
匿名組合契約に基づく収益の分配	-		20,	326	-	20,826	4,165				
給 与 · 賞 与 等	5,689		5,849,	119	2,352,063	8,201,482	885,185	租税条約の適用を受けたもの	-	-	-
退職所得	22		171,	280	1,651	172,931	32,087	租税条約の適用を受けたもの	-	-	-
役 務 の 報 酬	2,105		15,314,	159	931,182	16,245,341	648,115	租税条約の適用を受けたもの	-	-	-
工業所有権その他の技術に関する権利等の使用料 又 は そ の 譲 渡 に よ る 対 価	810		12,063,	528	17,064,619	29,128,147	1,479,723	租税条約の適用を受けたもの	241	7,368,085	736,621
著作権の使用料又はその譲渡による対価	19		518,	352	40,820	559,672	,	租税条約の適用を受けたもの	4	445,962	48,224
貸 付 金 の 利 子	124		685,	714	-	685,714	118,497	租税特別措置法又は租税条約 の適用を受けたもの	116	582,180	94,879
不動産、採石権の貸付、租鉱権の設定又は航空機、 船 舶 の 貸 付 に よ る 所 得	148		633,	597	149,682	783,279	83,678	租税条約の適用を受けたもの	-	-	-
機 械 等 の 使 用 料	11		1,267,	128	-	1,267,128	121,225	租税条約の適用を受けたもの	7	64,232	6,423
土地等の譲渡による対価	31		579,	132	-	579,432	61,290				
人 的 役 務 提 供 事 業 の 対 価	764		1,870,	056	370,769	2,240,825	203,194	租税条約の適用を受けたもの	5	236,009	23,825
生 命 保 険 契 約 等 に 基 づ く 年 金	-			-	-	-	-				
賞金	27		15,	294	-	15,294	2,983	租税条約の適用を受けたもの	-	-	-
合 計	-		116,373,	104	20,910,786	137,284,190	6,074,231		373	8,696,468	909,972

調査対象等: 平成19年4月30日までに非居住者等の給与等の支払者から提出された「法定調書合計表(非居住者等に支払われる給与等の支払調書)」及び平成18年2月から平成19年1月までに提出された 「非居住者・外国法人の所得についての所得税徴収高計算書」等に基づいて作成した。

(注) この表の「人員」に関する部分は標本調査に基づく推計値である。

(11) 非居住者等所得の累年比較

/	分		支	払	金	額		\F & WELLET 1 X & C.	
年		総	額		総 額 非課税	の う 又は免積	ち 鋭分	源泉徴収税額	
			7	一円			千円	千円	
平成 1	4 年 分		82,949,7	769		7	,222,616	9,497,116	
平成 15 年分			85,894,3	333		4	,791,488	8,349,853	
平成 16 年分			46,738,9	976		6	, 293 , 769	4,949,582	
平成 17 年分			85,652,4	103		23	, 286 , 459	5,523,847	
平 成 1	8 年 分		137,284,	190		20	,910,786	6,074,231	